

# 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 いわき市立上遠野小学校 】

1 実践テーマ	V
2 実施対象者 (学年・人数)	第5学年児童 30名 第6学年児童 27名 合計57名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 総合的な学習の時間 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	福島大学トラッククラブの吉田真希子氏、青木沙弥佳氏を招き、陸上競技を通して、オリンピックを目指すきっかけやオリンピックを体験した感想、目標を持ち続けることの大切さなどを聞くと共に、実技を通して運動することの楽しさを知る。
5 取組内容	○ 総合的な学習の時間 オリンピックの競技や種目、今まで行われたオリンピックの都市、過去の大会の結果など自分が興味のあることについて調べ、オリンピックを観戦する時の興味・関心を高める。 ○ オリンピック選手及び世界的な大会の出場者を招く。 ・ 福島大学トラッククラブ 吉田真希子氏、青木沙弥佳氏 「オリンピックについて感じたこと。」 「オリンピックに出場して」 オリンピックに出場した経験やその目標を達成するための努力、道のりなどを講話で聞く。



	
<p>6 主な成果</p>	<p>○走り高跳びや走り幅跳びの世界記録を掲示することにより、トップアスリートの身体能力のすごさを実感することができた。</p> <p>○オリンピックに関する自分の興味のある事柄を調べたことで、オリンピックに対して興味・関心を深めることができた。</p> <p>○国際大会に参加した選手の話聞くことによって、選手の苦勞やモチベーションを高め、持続することの大切さを学ぶことができた。</p> <p>○速く走るコツを学ぶことにより、細部の動きまで気をつけることや楽しく運動することの大切さを学ぶことができた。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>○ただトップアスリートの講話を聞くだけでは、実感がわからないので、事前に2名の競技をしているビデオを観賞させた。また、児童たちが、プロフィールを調べることにより、選手のすごさを実感させた。</p> <p>○講話では、オリンピックに参加したり、携わらなければならないことを話していただいたり、オリンピックに関する興味・関心を高めてもらうようにした。</p> <p>○陸上競技大会に参加した6年生や参加する5年生に実技指導をしてもらうことにより、大会へのモチベーションを高めることができた。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>○オリンピックに関しては、興味・関心を高められた。しかし、パラリンピックに関しては、児童自身が体験したり、講話を聞いたりしなければ、興味・関心を高めることが難しい。</p> <p>○講師自身が忙しいと来校していただく時期が遅くなる。(本校ではオフシーズンの11月に来ていただいたため、実技が思うようにできなかった。)</p> <p>○当初、小中連携で中学校にも参加していただくよう考えていたが日程が合わず、参加できなかった。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>○校内放送などで「オリパラコーナー」を作るなどして児童たちに広めていく。</p> <p>○パラリンピックに関して十分に興味関心を高められなかったため、パラリンピックの種目やルールについて、総合学習で児童に調べさせると共に、実際に体験させていきたい。</p>